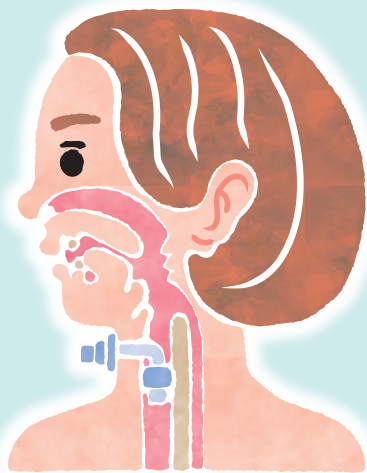


たいおう の対応について

気 かんせつかい 気管切開

痰を吸引しやすいように喉に穴を開けた状態にすることです。痰が喉元に引っかかり息苦しさや不快感が強い場合に検討されます。肺活量が良い場合は、専用の管を通すことで会話も可能です。局所麻酔で手術可能であり、**将来的な人工呼吸器(TIV)装着の希望に関わらず、痰のきつさを取りたい方にも行います。**



なんでもお答え!

Q&Aドクター

Q 人工換気をしない場合、息苦しさは取れませんか?

人工換気をしない場合も、息苦しさを和らげる治療を行うことができます。具体的には、少量のモルヒネや酸素、麻酔薬などを使用します。酸素や麻酔薬は病気の末期で検討しますが、モルヒネは副作用が少ないために早期から使用できます。

Q TIVをした時にコミュニケーションができなくなるのが心配です。

スイッチ操作や文字盤、視線入力装置など、状況に応じたツールを利用することでコミュニケーションは可能です。ALS患者さんで、全くコミュニケーションが取れなくなる割合はTIVを選択した方の約1割でした。^{※2} MSA患者さんでは、症状の影響でALS患者さんよりコミュニケーションが難しい例が多いとされています。



参考:

※1) Hayashi N. J Neurol Neurosurg Psychiatry 2020; 91: 285

※2) Hayashi H. Neurology 2003; 61: 135